

ほどよい甘さと上品な香り とよたのブドウ「デラウェア」出荷開始



豊田市南部の高岡地区（中田、堤本町）を中心に栽培され、ほどよい甘さと上品な芳香が特色で幅広い年代層に好まれている小粒系品種のブドウ「デラウェア」の出荷が7月中旬から始まります。順次、猿投地区の手呂町でも始まり8月下旬まで続きます。

部会員は安全・安心なブドウ作りを心がけ、春から芽かき、房作り、枝の誘引、ジベレリン処理、袋かけなどの作業のち収穫を迎えます。収穫は早朝5時頃からはじまり、その後選別と箱詰めをし、夕方にはJAあいち豊田前林農産物集出荷場に持ち寄り共同集荷しています。



昨年の収穫作業の様子

今年も当日は収穫の様子が撮れます

《令和3年度 JAあいち豊田ぶどう部会》

部会長：岩附 健司（いわつき けんじ）

栽培農家：17戸

栽培面積：約5.59ヘクタール

出荷予定数量：約7.3トン（昨年7.3トン）

出荷先：豊田市場を中心に出荷。市内スーパーに並ぶ

出荷品種：デラウェア、巨峰

取材対応日時

取材日時 令和3年7月13日（火） 午前8時～

集合場所 JAあいち豊田前林カントリー（豊田市前林町立塚2）

※午前7時40分までに集合してください。

※集合後、担当者が取材場所へご案内します。

※取材にお越しいただける際は、お手数ですが一度ご連絡ください。

お問い合わせ先：JAあいち豊田 営農部 高岡営農センター（豊田市高岡町長根13）

TEL (0565) 52-3024 FAX (0565) 54-8974

担当 岡本 《土日祝を除く8:30～17:30》